

JARL

香川クラブ報

第 215 昭和59年 12 月 15 日



社団法人 日本アマチュア無線連盟香川クラブ

忘 年 会 の 御 案 内

今年も忘年会の季節がやって来ました。

例年の通り下記の方法にて忘年会を開催致しますので、多数御参加下さいますよう御案内申し上げます。

記

日 時 12月30日 午後6時開催

会 場 とんかつ赤松 2階 (TEL 31-8045)

(瓦町北フエリー通り200m)

会 費 5,000円

料 理 魚ちり、よせ鍋、豚水だし 他 E.T.C. 多数有

申込先 JA5WSZ [REDACTED] JH5LYW [REDACTED]

JA5UEE(赤松) JA5IQP [REDACTED]

実行委員 JA5WSZ・JH5LYW

◎ お 知 ら せ

すでにお気づきと思いますが、今回から封筒の宛名ラベルが漢字書になりました。これはさきのカタカナ書とともどもJA5MG(稲毛さん)の御好意により、時代を先取りしたワープロによるものです。

また、本クラブ報4頁のあとにもそれによるJARL情報が綴じてありますのでごらん下さい。

趣味文化祭に参加して

J A 5 V P 宮川 晴夫

高松市趣味協会の文化祭が、今年は11月18日(日)高松市民文化センターで開催され、加入団体でありますJ A R L香川クラブも、例年の如く参加しました。小生も、事前に会長から出席依頼(なくても行くべきところですが)があり、また、昨年は行かなかったのが、今年は少し手伝いをしなければと久しぶりに出かけました。(以下、私自身の行動記録として思い出すま、書いてみました)

当日朝9時過ぎ、文化センター到着。まだ駐車場の入口が開いたばかりなので、駐車場はほとんど空いている。(早く行かないと、置場がなくなると聞いていたので……)

適当な所(帰りに出やすそうな場所)に車を置いて、早速会場へ行ってみた。1階には盆栽や鳥籠(珍鳥とか)が並べられている。9時に文化センターが開館とか聞いていたけれど、その準備の早いこと。(前日からやっていたのかも知れない)

エレベーターで3階に上り、当クラブの展示会場である廊下東詰めに行くと、横田氏(J A 5 T F J)、天野氏(会長のJ A 5 A H M)等がすでに来ている。「お久しぶり……」の言葉もそこそこに会場の準備にとりかかる。まず展示用の机、椅子の運搬、香川クラブの沿革年表など資料や稲毛氏(J A 5 M G)提供のD XのQ S Lカードの掲示、リグ(クラブ局J A 5 Y D E)のセッティングなど用事がいろいろ。小生は、その一部を手伝った。なかでも、アンテナの架設(仮設かも)は大変だったようでした。(終了後の撤去を手伝ってそう思った)

横の部屋では、将棋クラブが展示(といっても盤と駒を置いていただけ)している。聞いたところでは、飛入歓迎のお好み対局場、棋力認定コーナー、なんでも相談をお受けしますとのこと。

さて、わが香川クラブの方も、10時過ぎに準備完了、リグはH F用のほか

144MHz、430MHz用がそれぞれ1台ずつ。当日の運用は7MHzを中心に約30局とカード交換を行った。

また、市内林町のSWLがリポートを持って来たので、すぐカードを書いて渡した。

廊下が展示会場に割り当てられて、何か当クラブは趣味協会の中で、冷飯（ひやめし）を喰わされた感じもしないではなかったけれど、かえって多くの人の高覧を得たのではないかと思われる点もあった。

当香川クラブの会員は、今年4月1日現在の名簿では61名、家族会員9名の合せて70名。もう少し多くの会員の参加があってもよいのではないかと私は思った。

当日会場へ来られた会員

J A 5 A G J A 5 A H M J A 5 K W F J A 5 T F J

J H 5 L Y W ほかに数名（私が知らない人）

『コンテスト中“海難救助”に活躍ノ』

皆さん、映画「空と海の間」を覚えていますか？ ハムは趣味の世界ですが、時として、人命救助・非常災害等の通信を行うことは、まゝあることです。

その話をここで一つ。去る12月10日（月）の20時05分頃のこと、1日から始まった香川マラソンコンテストで、各バンドとも大変賑やかなQSOが行われていた。その2mバンドで、「CQコンテスト……145.06MHzでワツチいたします」とやっていたJH5HTX・JR5KVA・JR5CDAの各局の無線機に、突如、「こちらJR4〇〇〇ノ」と悲痛な声が入感、各局はコンテストを一時中止し、即刻「JR4〇〇〇こちらはJH5……状況を知らせノ」と応答。状況はこうだ……鳥取よりヨツト（JR4〇〇〇局長外2名乗船）でセーリング中、折からの強風で詫間の荘内半島沖、六島附近（133°30'E・34°15'N）の“のり網”にスクリューをからませ、急潮流

も加わり航行不能で救助を求めて来た……というもの。

早速、坂出海上保安署に救助方連絡する一方、近くのJA5ABY局に船と状況連絡を依頼、また他の局は2mのこのチャンネルを確保すべく各局に協力を依頼する等手分けして救助に当たった。その間もJA5ABY局は、ヨットに「保安署と連絡がついた。巡視船が現場に急行している。頑張れ！」と勇気づけの電波を送る。そうしてついに「こちらJR4〇〇〇、前方に巡視船のライト確認、感謝する」と。22時頃無事離網し帰途に向った様子。「無事ご安航を祈る、こちらJA5ABY」をもってこの海難救助劇は幕を閉じた。

コンテスト中といえども人命第一を重んじた彼等の行為に拍手を贈ろう！ただ、「常々非常通信等の場合はこうするんだ等と言っている、いざ直面した時ただオロオロするばかりで、どうしてよいか判断に迷った。今後に備え十分な訓練の必要性を痛感しました。」とは、当JH5HTX（大矢根氏）の反省の言葉。吾々も生きた教訓としたいもの。

アマチュアコード ——— アマチュアは親切であること ———

（以上の状況はJH5HTX大矢根氏の話より）

=BY JA5TFJ=

短 信

JR5CYF（森田大二郎）局から

電信綴をとりました。CWで皆様にお会いしたいと思います。

その節にはよろしくお願いします。

今年も押詰まり、香川マラソンコンテストの声の中、今年最終号をお届けします。

来年こそより良き年でありますように……

御家族皆様方の無事の御越年をお祈り申しあげます。 73 & 88

1。 電信級アマの国家試験が容易に
郵政省では、無線従事者規則の一部を改正し、電信級アマの国家試験を簡単にするべく、準備がすすめられています。

試験科目の内、電気通信術の試験内容を音響受信のみにする。

電話級アマの資格を有する者が、電信級アマの試験を受ける場合には、法規及び無線工学の試験を免除にする。

施行期日は、昭和60年1月1日の予定。

すでに聴聞会も開催され、賛成が出ていますので決定されるでしょう。

2。 Q S O パーティ・コンテスト完成者に記念品を

60年正月のQ S O パーティで、このコンテストも12回を終ることになります。
最初から参加されている方は、これでステッカーが全部揃うことになります。そこで完成を記念して、希望者に盾の置物（有料2・8K円位）を出すことになりました。

記念品の発行は今後も続けますので、途中から参加の人や、中で抜けている人も完成を目指して頑張ってください。

3。 レピータ局について

430MHzのレピータ周波数が拡大され、広域レピータ局も検討されています。
また、29MHz-FMレピータ局の設置も決定され、全国に4-5局開局の予定で準備がすすめられています。

4。 '85年鳴門博を記念して" J A 5 R L " 運用

1985年4月28日-6月16日まで、鳴門市において、鳴門大橋完成を記念して、鳴門博が開催されます。J A R L 徳島県支部では、記念局" J A 5 R L " をこの期間中に開設運用します。

5。 '85版局名録発行中

J A R L では、'85版アマチュア局局名録'を発行中です。ぜひ1冊シヤックに備えましょう。四国はJ R 5 J I H まで。約58万局掲載。 ¥6800円

J A R L の衛星募金にご協力を！

社団法人 日本アマチュア無線連盟

香川クラブ報

発行責任者 JA5AHM 天野 英 弘

編集者 JA5IQP 合田口 正 春

" JA5OIB 合田口 キヨ子

連絡事務所 高松市中新町

(〒760) 天野 英弘 方

(TEL) 高松

郵便振替口座 徳島48758 JARL香川クラブ